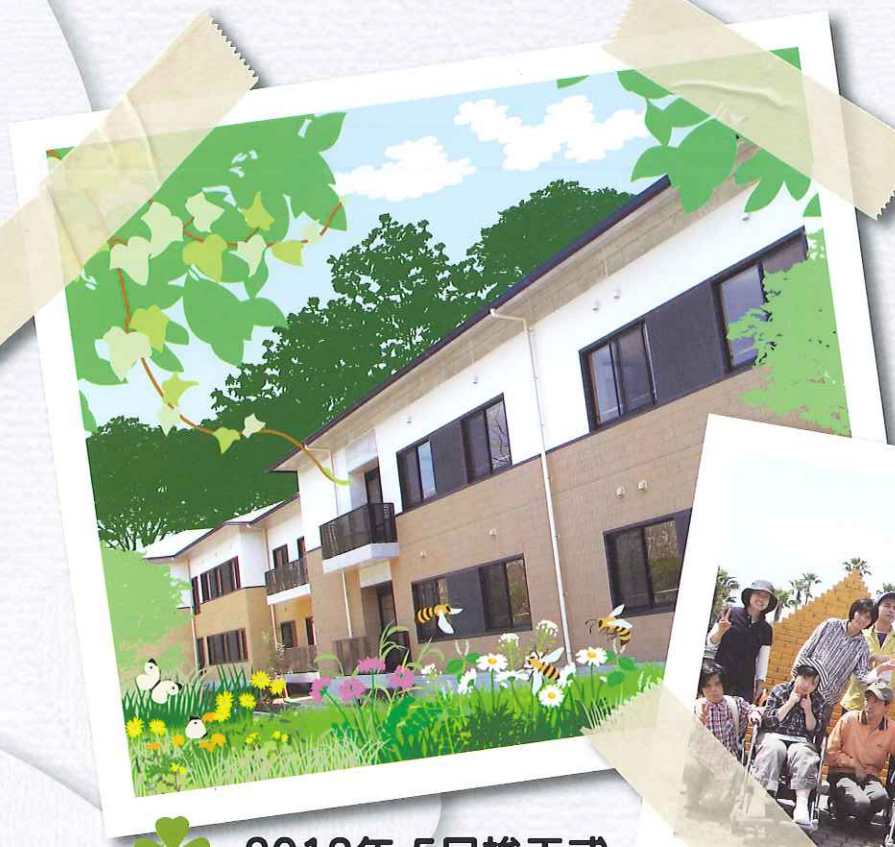


働くことと豊かな生活づくり

それぞれの願いや希望を大切にしています



2012年 5月竣工式

社会福祉法人 大阪福祉事業財団
障害者支援施設

三島の郷^{さと}

こころ、通いあう。こころ、つながる。

三島の郷は一人ひとりが主人公となれる
くらしづくりを進めています。

2012年5月、笑顔溢れるこの生活の場が
新しく生まれ変わります。

自然に囲まれ、光が満ちあふれた新しい建物へ。
みんなの笑い声が聞こえてきます。



ころ、通いあう。ころ、つながる。

この度、三島の郷は木の温もりが広がるバリアフリーの建物へと新しく生まれ変わりました。一人ひとりのプライバシーが保てるゆったりとした個室、窓際から差し込む穏やかな光は、大自然からの贈り物のようです。わたしたちは、ここに集う全ての人たちの喜びと幸せに満ちた日々が、これからもずっと続くようお互いこころ通わせ、つながりあいながら過ごしていきたいと思っています。

理事長挨拶

「引き続きのご支援、ご協力を」

このたび三島の郷建て替え第一期工事が無事終了し、待望の生活棟が完成しました。ひとえに皆様方のご支援の賜物と感謝申し上げます。

生活棟は個室とユニットケアを基本に設計され、高齢化や障害の重度化も踏まえた安全で豊かな生活づくりを目指します。

引き続き、作業棟や管理棟の整備に取りかかり、秋にはすべて竣工の予定です。皆様方の一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

大阪福祉事業財団
理事長 細貝 大二郎

三島の郷竣工式

以前と違い、部屋も4人から個室になって、一人一人に表札が付いています。洗面所も変わり、車いすの人も使えます。廊下も広く、作業棟へも行きやすくなります。女子の食事も5つのグループで静かに食べることができそうです。公衆電話や自動販売機も建物の中に付けてあり助かります。少し心配なこともありますが、新しい部屋は楽しみです。

利用者自治会 会長
横田 真弓

新たな チャレンジに向けて

新棟の竣工おめでとうございます。私たち「家族の会」が待ち望んでいた新しい三島の郷です。希望していた個室化ができたことはうれしい限りです。また全国的にも珍しい小集団にユニット化された建物です。大所帯で年齢ピークが高齢化していながらも、幅広い年齢層を抱える三島の郷にとっては、似たような障害程度・年齢にグループ化できるこのシステムは理想的かもしれません。一方で新たなチャレンジも必要です。職員の方々と共に私たちも新棟の真価が発揮されるよう頑張っていきたいと思っています。

家族の会 会長 金子 康親



新しい施設内



三島の郷がめざすもの

- 豊かな生活づくりを最優先に考えます
高齢や障害の重症化等をふまえ、個室・ユニットケアを基本に人としての誇りやプライバシー保護、身体の安全や健康が保持できる生活をつくります。
- 見通しのある生活をつくります
温かい笑顔のある生活、実年齢に配慮し、日課はゆるやかに家庭生活にできるだけ近く日・週・月単位の見通しのある生活をつくります。
- 喜びのある活動を行います
日中は陶・園芸、農作業や染色・結び織りなど自然や自然の素材に働きかけ、意欲や生産の喜びを大切にした活動を行います。
- 地域にとけ込める事業を行います
地域で暮らす障害のある人々の願いを受け止め、総合的に様々な事業を行います。

■ 施設の暮らし

起床	朝食	日中活動 (作業・創作活動等)	昼食	日中活動 (作業・創作活動・入浴等)	掃除・かたづけ等	夕食	入浴・余暇	就寝
6:30	9:30		12:00 13:30	15:00		18:00		21:00

「働く」日中活動(創作活動)

一人ひとりに応じた作業内容の工夫で働く意欲や喜びを育てます。集団で行う様々な活動を通してお互いに共感・発達しあえる関係づくりを進めます。

農作業班／くみひも班／結び織り班／洗濯班／陶芸班／園芸班／療育班／いきいき班

クラブ活動

発表や交流、地域のお祭りなどに参加・出演するなど、目的意識を持って日々楽しんで活動しています。日中活動とは別に時間を設け、楽しみのある活動にしています。

お花サークル／太鼓サークル(郷太鼓)／パンダクラブ(書道サークル)／手話サークル



社会福祉法人 大阪福祉事業財団

障害者支援施設

三島の郷

■三島の郷概要

設立日：1979年11月

設置主体：社会福祉法人 大阪福祉事業財団

敷地面積：40,109.16㎡

建物：鉄筋コンクリート、鉄骨造 5,992.57㎡

施設入所支援 定員95名

主に夜間に入浴、排せつ及び食事等の介護、生活等に関する相談および助言その他必要な日常支援を行います。

生活介護事業 定員100名

主に昼間に入浴、排せつ及び食事等の介護、洗濯及び清掃等の家事並びに生活等に関する相談および助言その他の必要な日常生活上の支援を行います。創作活動、生産活動の機会の提供や身体機能または生産能力向上の支援を行います。

短期入所事業 定員8名

自宅で介護の方が病気などの場合、短期間夜間も含め施設を利用できます。

〒569-1051 大阪府高槻市大字原924番の4

TEL.072-688-0768

FAX.072-688-0737

URL <http://mishimanosato.jp/>

E-mail ofj@mishimanosato.jp

■実施事業

たけのこ

(生活介護 通所20人)

〒569-1051 高槻市大字原1875

TEL.072-688-5553 FAX.072-688-5765

地域生活支援センターらいと

(相談支援/移動支援/居宅介護/行動援護/同行援護)

〒569-1121 高槻市真上町2丁目3-23

<相談>TEL.072-686-5833 FAX.072-686-5822

<居宅・移動>TEL.072-686-2116 FAX.072-686-5822

ひまわり グループホーム・ケアホーム

(共同生活介護 援助5か所23人)

連絡先は、上記の地域生活支援センターらいとへ



【三島の郷への交通案内】

■お車でお越しの場合

府道6号線(枚方・高槻～亀岡線)
JR高槻駅より北に8km

■高槻市営バスをご利用の場合

JR高槻駅北バスターミナル①番のり場「原大橋」行きは
終点「原大橋」から徒歩約12分

JR高槻駅北バスターミナル②番のり場「二料・中畑・杉生」
行きは、「三島の郷前」下車すぐ